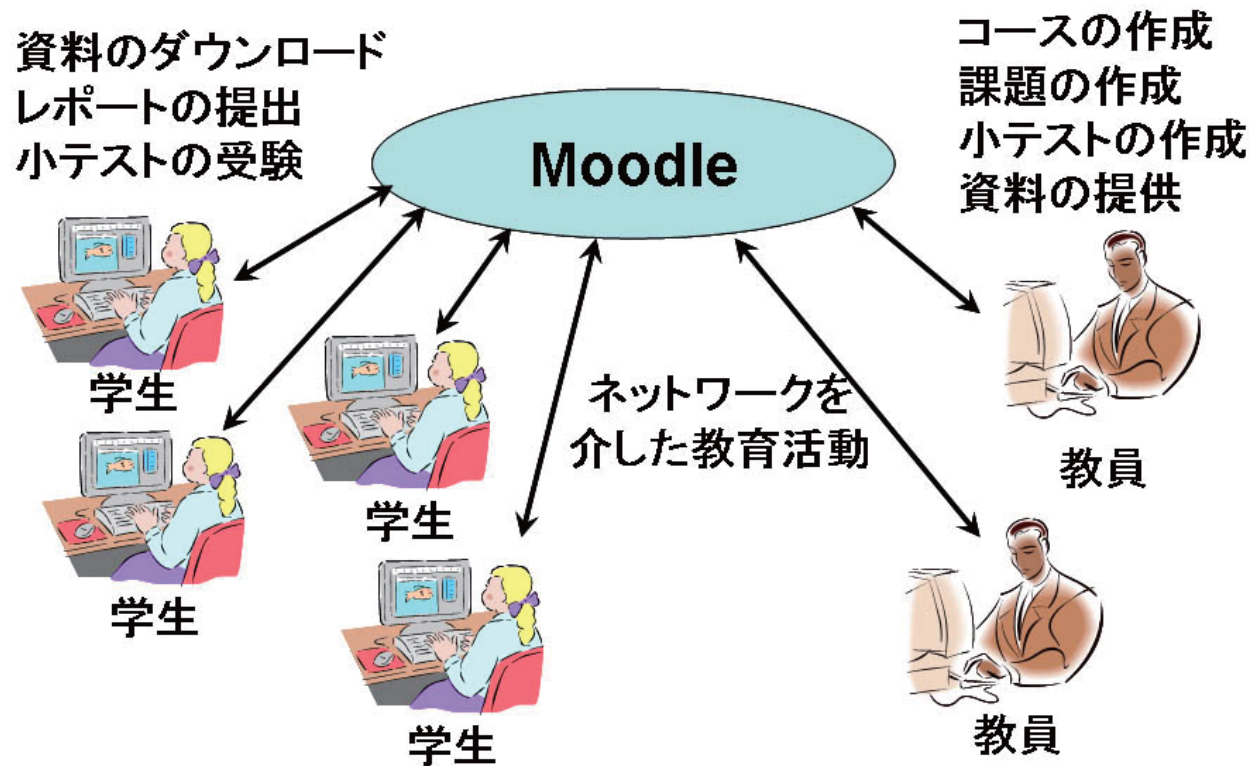


Moodle

学習支援サービス(Moodle)は、講義・実験・研究室などにおいて、学生との様々な情報交換を支援するサービス

2017.3.15



Moodleとは

Learning Management System : 学習管理システムの1つ

- 製品版のLMSも数多くありますが、MoodleはオープンソースのLMS
- コースと呼ばれる単位で、参加者(学習者と教授者)を組織し、情報資源を管理
 - コース = 講義科目、研究室所属、あるグループ
 - ユーザ = 参加者(九工大ID保持者 + 学習教育センター長の許可者)
 - ユーザがコース登録(履修申告のようなもの)すると学習者
 - ユーザ(教職員 + α)がコースを作成すると教授者
- 使用するツールはWebブラウザ(+プラグイン)といくつかのファイルビューアーです。
 - 各種PCやタブレット端末から情報を入手できます。

Moodleの利用

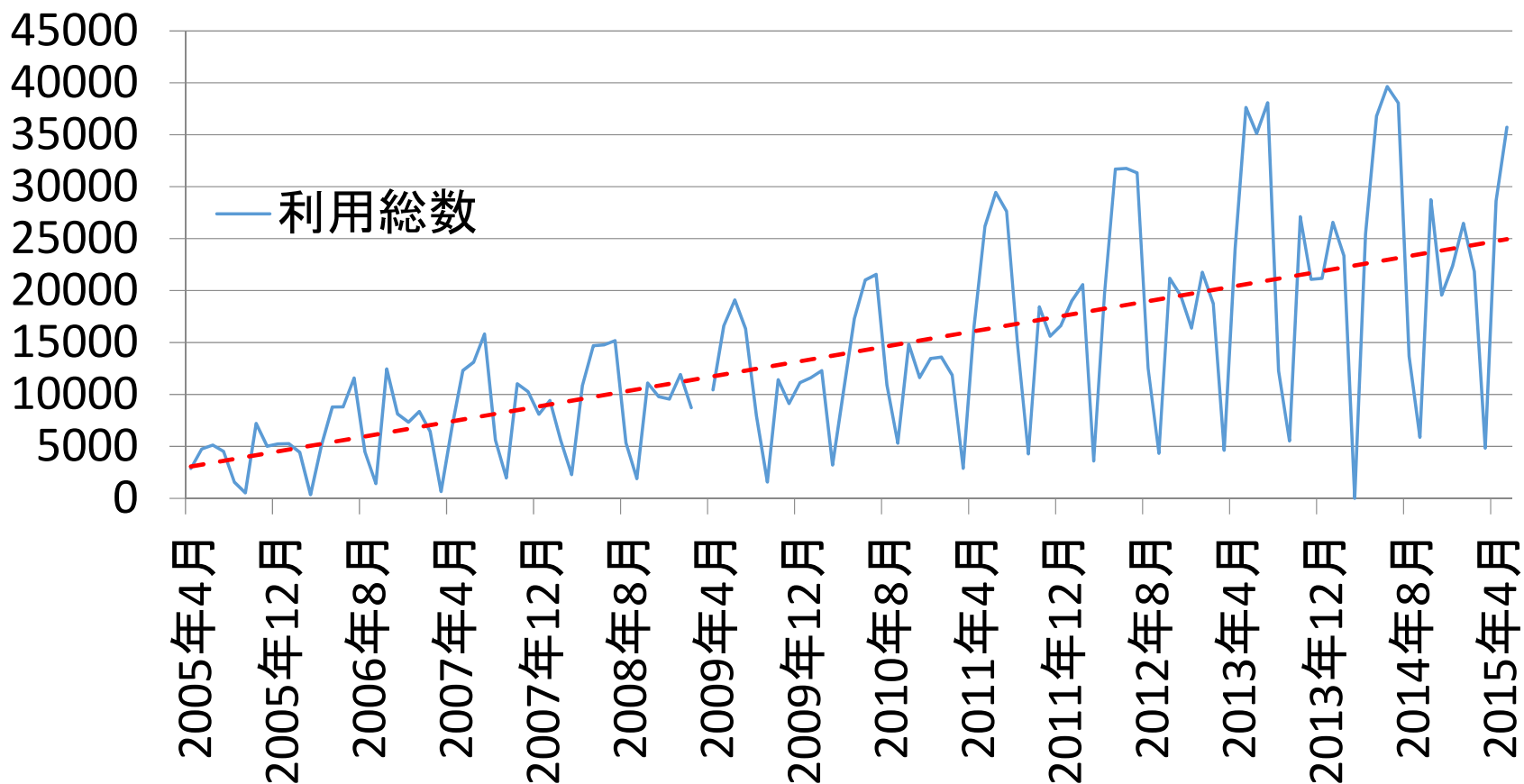
表2 Moodleを利用していると思われる大学等の数と比率

学校種別	学校数	全学	個別 (学内)	個別 (学外)	小計	参考 (文献2)	共同	他LMS	未使用
国立大学	87	35	27	0	62	—	8	7	10
(%)		40.2	31.0	0.0	71.3	21.9	9.2	8.0	11.5
公立大学	83	13	14	2	29	—	13	6	35
(%)		15.7	16.9	2.4	34.9	20.7	15.7	7.2	42.2
私立大学	611	105	64	26	195	—	42	73	301
(%)		17.2	10.5	4.3	31.9	16.3	6.9	11.9	49.3
高专	62	17	9	0	26	—	1	11	24
(%)		27.4	14.5	0.0	41.9	46.4	1.6	17.7	38.7

九州工業大学とMoodle

• ソフトウェア

- Moodle1.5
- Moodle1.7
- Moodle1.9
- Moodle2.5
- Moodle2.7
- Moodle3.1



九州工業大学とMoodle

- 現在のサービス
- 主として学内ユーザがログイン可能 + 一部の学外ユーザ
 - <http://mt.el.kyutech.ac.jp/>
 - <http://mi.el.kyutech.ac.jp/>
- 教職員(コンプライアンス)+一部学生
 - <http://mc.el.kyutech.ac.jp/>
- 学外サービス(NII)
 - <https://security-learning.nii.ac.jp/>

- 共通サーバ

- <https://horyu.el.kyutech.ac.jp/>

LTI共通サーバ
(直接ログインできません)

Moodleを使うことで

- エビデンスの電子化
 - 資料配布の電子化(訂正も容易)
 - 作成したコースの再利用(昨年のコースから受講データを取り除いて、学習資源だけをインポート可)
 - 昨年のコースには受講・学習履歴と共にエビデンスとして保存可
- 予習・復習の促進
- 様々な講義スタイルの実践
 - 反転学習
- 教授スタイルによって利用方法は異なる
 - 講義前:
 - 講義中:
 - 講義後:
- 工夫は必要(電子化・従来型の組み合わせ)
 - 資料: 渡す(すべて、半分)、渡さない
 - 理解度把握: 課題、テスト

講義科目以外の利用も可(研究室連絡、就職情報共有、など)

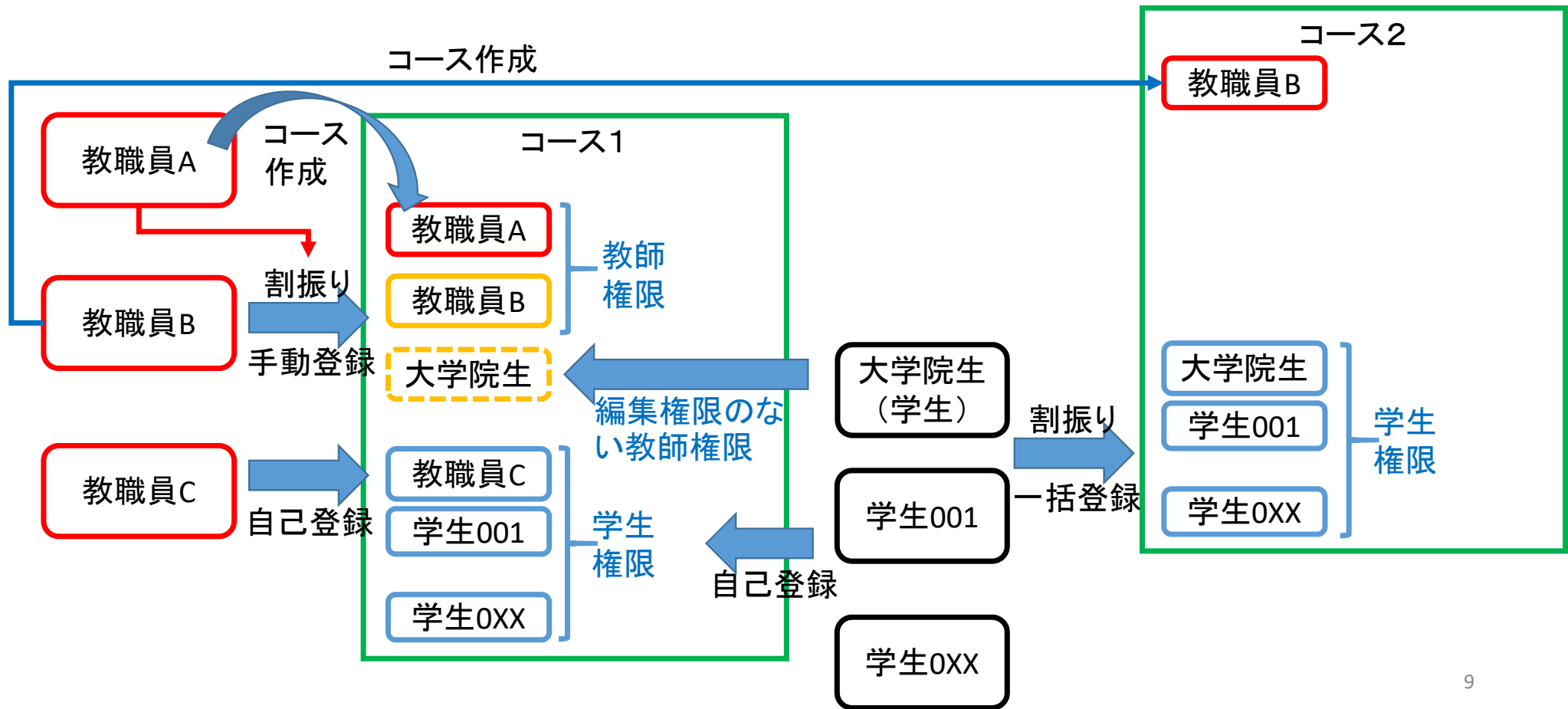
Moodle活用事例

- 一般的な例
 - 資料配布のみ
 - 資料配布＋課題回収
- 少し慣れてくれば
 - 理解度把握として小テスト(自動採点)
 - 教授用の資料の公開(動画、テキスト、など)
 - フォーラムの活用(グループ学習)
 - アンケート
 - ワークショップ(相互評価)
- 情報リテラシー教育におけるeラーニング(熊本大学 教材例)
 - <http://mdl01.kumamoto-u.ac.jp/mm/course/view.php?id=22>

Moodle活用のための情報

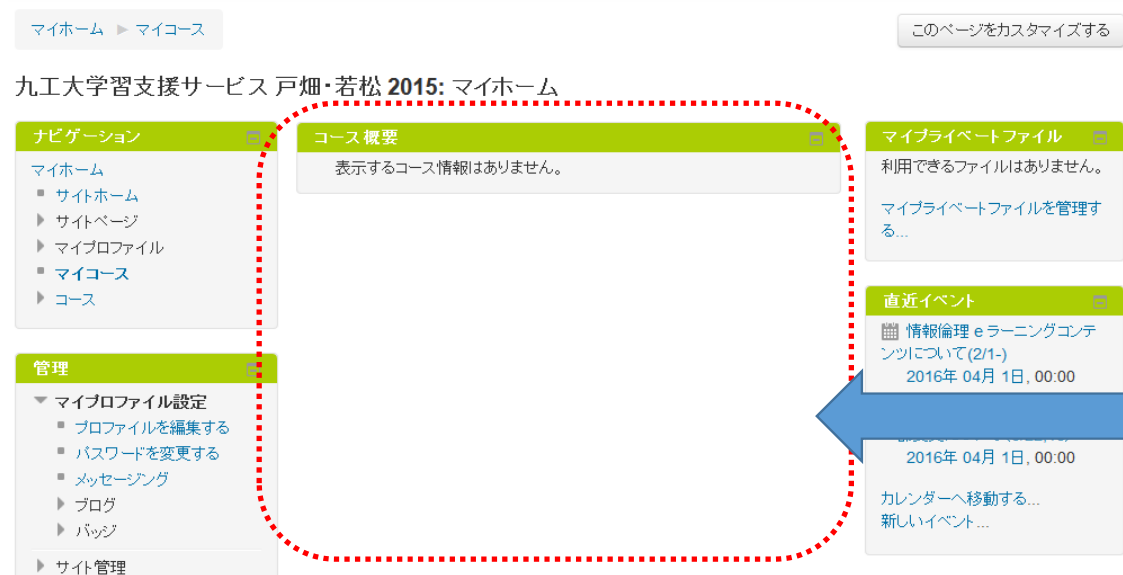
- 他大学の公開情報
- 千葉大学
 - <https://moodle.chiba-u.jp/moodle16/>
- 富山大学
 - <http://www.itc.u-toyama.ac.jp/moodle2/>
- やってみる
- 練習コースを作ってみる
- 本番サイト
 - 実際のコース作成者に了承をとって覗いてみる
 - 小さなコースを作ってみる
 - <http://mt.el.kyutech.ac.jp> 戸畑・若松
 - <http://mi.el.kyutech.ac.jp> 飯塚

教員向け共通コースに自己登録してみる。



学習支援サービス(Moodle)にログイン(初心者用)

- Moodleにログイン直後



- コース登録の方法は複数あります。
 - コース登録されると、マイホームに表示されます。

- コース作成者から「各自コース登録」をするように指示がある場合
 - コースパスワードの有無で手順が異なります。
 - コース(科目名)・カテゴリなどの情報を教員から得てください。

- コース作成者から「履修申告に従ってコースへ登録」を行う場合
 - コース登録が行われるまでお待ちください。
 - コース作成者が登録すると、マイホームに該当コースが表示されます。
 - 設定ミスにより受講生がアクセスできないこともあります。全員アクセスできないなど状態の場合は、学習教育センターにお問い合わせください。

コース(科目)の検索(選択)(初心者用)

- マイホームページをスクロールし、「コースカテゴリ」または「マイコース」ブロック表示させます。
- 「すべてのコース」をクリックします
- 該当コースを探します
 - 「コースを検索する」を使って教員から指示された科目名(コース名)を検索しま

- 練習として「**教員向け共通コース**」を検索してみます。
 - コースカテゴリから選択する場合は次の通りです。
 - 「講習会&説明会&情報倫理・著作教材」カテゴリをクリック
 - 「**教員向け共通コース**」
 - をクリック

す。

どちらかが表示されます。どちらも表示されない場合はマイホーム右上「このページをカスタマイズする」を押した上で「ページをデフォルトにリセットする」を押してください。

コースを検索する: Go

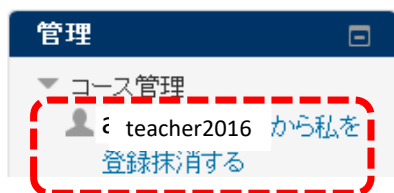
コースを検索する: Go

- ▶ 情報工学部
- ▶ 大学院情報工学府
- ▶ 教養教育院
- ▶ 見逃しイベント&講習会&説明会&情報倫理・著作教材

- ▶ 工学部
- ▶ 大学院工学府
- ▶ 生命体工学研究科

コース登録・抹消 (画面はイメージ)(初心者用)

- コース「教員向け共通コース」を選択して見ます。
- コースへ登録
 - 「私を登録する」をクリックします。
 - コースパスワード(登録キー)が必要な場合は教員の指示するフレーズを入力します。
- 誤ったコースに登録した場合は、左側の「管理」で抹消できる。



本当にコース「 teacher2016 」からあなたを登録解除してもよろしいですか?

続ける キャンセル

必要なコースを抹消すると提出物が消えることがあるので十分注意すること

登録オプション

教員向け共通コース

自己登録 (学生)

自己登録 (学生)

登録キー

マスク解除

必要な登録キーはありません。

私を登録する

私を登録する

九工大学習支援サービス 版権2016

日本語 (ja)

教員向け共通コース

ナビゲーション

マイホーム

マイホーム

マイページ

マイプロフィール

マイプロフィール

現在のコース

▼ common2016

▼ 参加者

▼ パスジ

▼ 一覧

▼ リソース: 活動のアクセス練習

▼ 情報システムに関する情報

▼ 安全衛生に関する情報

▼ 情報処理技術者試験に関する情報

▼ Moodleに関する情報

▼ トピック 6

▼ トピック 7

▼ トピック 8

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

▼ マイコース

ニュースフォーラム

下記の活動は別サーバで提供されるLTIコースとなっています。LTIコースを閲覧するには、先に Moodle(本コース) からアクセスする必要があります。関連ウィンドウが開き、セキュリティ警告が表示されることがあります。

LTIコースへのアクセス方法

リソース: 活動のアクセス練習

PDFサンプル

電子資料はPDFと呼ばれるファイル形式で提供されることが多いです。自宅PCやタブレットなどでアクセスする際は、PDFの閲覧(表示)できるようにします。情報科学センターの端末ではあらかじめインストールされています。

情報科学センターを始めて使う人へ (案内のみ)

インターネット上のPDFに直接リンクを貼る場合もあります。

情報科学センターのWebページ(版権)

オープン演習

情報科学センターのWebページ(印刷)

道の込みの例

必要なデータファイル

次の小テストをいってください

(練習用)

講師の検出(練習用)

本コースの検出(練習用)

練習用の課題です

Moodleの基本操作

ブロック「ナビゲーション」が邪魔な場合は、ここをクリックすると隠れます



クリックして目的場所へ移動



学生向け共通コース

ナビゲーション

- マイホーム
 - サイトホーム
 - サイトページ
 - マイプロフィール
- 現在のコース
 - common2016
 - 参加者
 - バッジ
 - 一般
 - リソース・活動のアクセス練習
 - 情報システムに関する情報
 - 安全衛生に関する情報
 - 情報処理技術者試験に関する情報
 - Moodleに関する情報
 - トピック 6
 - トピック 7

ニュースフォーラム

下記の活動は別サーバで提供されるLTIコースとなっています。LTIコースを開覧するには、元になるMoodle(本コース)からアクセスする必要があるため、別ウィンドウ(タブ)が開き、セキュリティ警告が表示されることがあります。

LTIコースへのアクセス方法

リソース・活動のアクセス練習

PDFサンプル

電子資料はPDFと呼ばれるファイル形式で配布されることが多いです。自宅PCやタブレットなどでアクセスする際は、PDFが開覧(表示)できるようにします。情報科学センターの端末ではあらかじめインストールされています。

情報科学センターをはじめで使う人へ (学内のみ)

インターネット上のPDFに直接リンクを張る場合もあります。

パンくずリスト

- リストをクリックするとMoodle内を移動できます。

ブロックの非表示・表示切替

- ブロックが邪魔な場合は切り替えます。
- パンくずリストがcommon2016になっています。

ブロックのドック切り替え

- ブロックをWebブラウザの左側にドックします
- このように表示される場合有り



コース内容

- トピックまたは日付ごとにコンテンツが並んでいます。
 - リソース: 資料やリンクなどを示します。
 - 活動: レポート提出や小テストなどを示します。
 - 外部コンテンツ: 全学共通のコース内容にアクセスする際に使用します。
 - 各PDFをクリックすると手引きを見ることができます。
- 個人PCからアクセスの場合は、Adobe Readerがインストール済みである必要があります。

Moodleの基本操作 リソースの見方

複数のファイルを使用する際はこのような形です。
ファイルをクリックするとダウンロードできます。

リソース(資料)のアクセス練習1

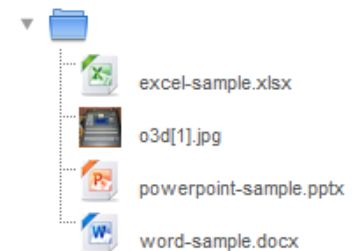
- PDFサンプル
 - PDFファイルをコースに置いた場合です。
- 情報科学センターをはじめて使う方へ
 - インターネット上のPDFファイルに直リンクを張った場合です。
- 情報科学センターのWebページ
 - インターネット上のサイトに移動するリンクになります。
- リソースの開き方の違い
 - 教員のリソース設定(ポップアップ、オープン、埋め込み)の違いにより開き方が変わる場合があります。
 - Moodleのパンくずリストが消える場合は、Webブラウザの戻るボタンを使います。
 - 別ウィンドウ(またはタブ)が開いて表示される場合は、ウィンドウ(またはタブ)を切り替えて操作します。

リソース・活動のアクセス練習

- PDFサンプル
電子資料はPDFと呼ばれるファイル形式で配布されることが多いです。自宅PCやタブレットなどでアクセスする際は、PDFが閲覧(表示)できるようになります。情報科学センターの端末ではあらかじめインストールされています。
- 情報科学センターをはじめて使う人へ
インターネット上のPDFに直接リンクを張る場合もあります。
- 情報科学センターのWebページ(飯塚)
情報科学センターのWebページに移動します。
- 必要なデータファイル
- 次の小テストをといってください (練習用)
- 課題の提出(練習用)
練習用の課題です

必要なデータファイル

実験に必要なデータファイルです。

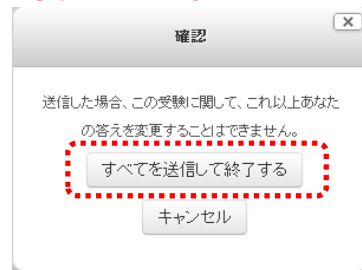


次ページの練習でファイルを1つ使用します。
ダウンロードしておいてください。
ダウンロード先を確認してください。

戻るときはパンくずリストを使用

Moodleの基本操作 活動をやってみる

- **小テストをやってみる。**
 - 「問題を受験する」で開始
 - 教員の設定によって、様々な制限がかかります。
 - 一度しか受験できない
 - 時間制限有り
 - 学内(教室内)からしか受験できない
 - 最後は「すべてを送信して終了する」を必ず押します。
 - この操作を忘れると「受験の記録」が残りません。教員が採点結果を知ることができません。



次の小テストをといてください

(練習用)

評価方法: 最高評点

問題を受験する



リソース・活動のアクセス練習

PDFサンプル

電子資料はPDFと呼ばれるファイル形式で配布されることが多いです。自宅PCやタブレットなどでアクセスする際は、PDFが閲覧(表示)できるようにします。情報科学センターの端末ではあらかじめインストールされています。

情報科学センターをはじめて使う人へ

インターネット上のPDFに直接リンクを張る場合もあります。

情報科学センターのWebページ(飯塚)

情報科学センターのWebページに移動します。

必要なデータファイル

次の小テストをといてください

(練習用)

課題の提出(練習用)

練習用の課題です

次の小テストをといてください

受験概要

問題 ステータス

問題	ステータス
1	解答保存

受験に戻る

すべてを送信して終了する

Moodleの基本操作 活動をやってみる

• 課題提出をやってみる。

- 準備: 提出用のファイルを「必要なデータファイル」からダウンロードしておきます。
- 「課題の提出(練習用)」をクリック
- 「課題を追加する」をクリック
 - 教員の設定によって、様々な制限がかかります。
- ファイルを追加する
 - ドラック&ドロップができない場合はファイルピッカを使います。
- 最後は「変更を保存する」を必ず押します。
 - 提出されているかは、提出ステータスで確認します。

課題の提出(練習用)

練習用の課題です
ファイル提出

新しいファイル 最大サイズ: 100MB / 最大添付: 1

ここドラッグ&ドロップして追加することができます。

変更を保存する キャンセル

提出ステータス

提出ステータス	未提出
評価ステータス	未評価

課題を追加する
あなたの提出に変更を加えます。

提出ステータス

提出ステータス	評価のための提出
評価ステータス	未評価
最終更新日時	2016年 03月 29日(火曜日) 22:24
ファイル提出	word-sample.docx
提出コメント	コメント (0)

提出を編集する

必要なデータファイル

次の小テストをといってください
(練習用)

課題の提出(練習用)
練習用の課題です

学センターのWebページ(飯塚)
情報科学センターのWebページに移動します。

学センターをはじめて使う人へ
ネット上のPDFに直接リンクを張る場合もありま

情報はPDFと呼ばれるファイル形式で配布されるこ
です。自宅PCやタブレットなどでアクセスする際
は閲覧(表示)できるようにします。情報科学セ
ンターではあらかじめインストールされています。